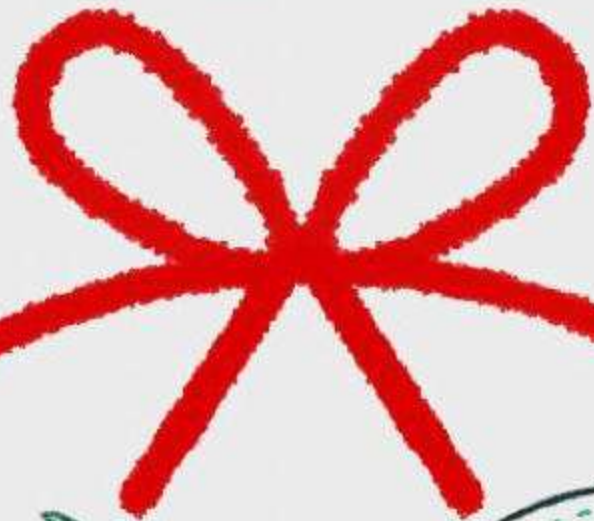
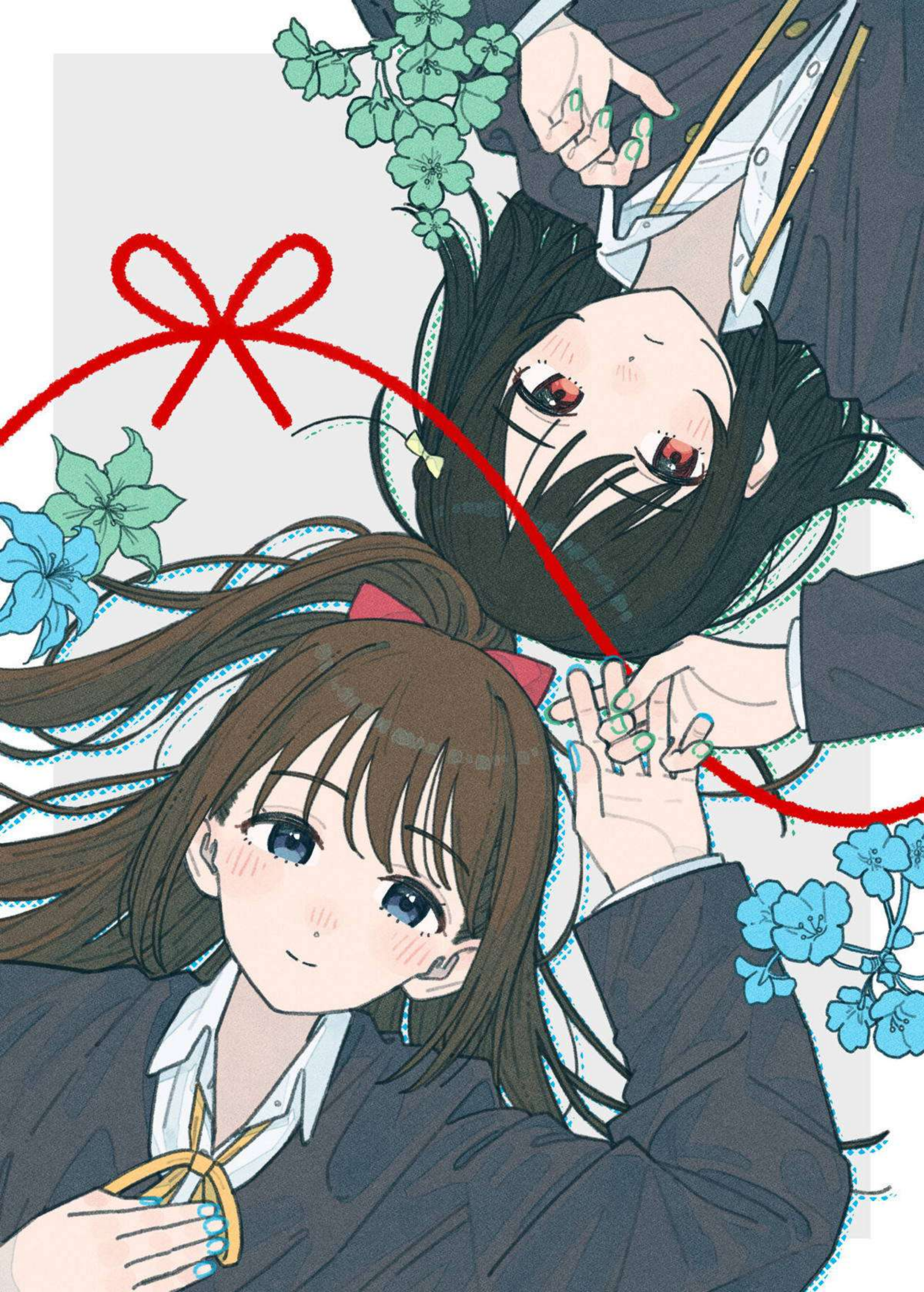


in me



しおしず
R-18 合同誌





しずくさん。
いいんですよ、声を出して……。

下校時間は過ぎていきますし、
この部屋はそもそも防音です。

聞かせてください。
しずくさんの素敵なお声を……

そ……ういうことじゃ……

びんびん

びんびん

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

部屋にこんなものを
持ってきたのは
一体どなたでしょうか…

侑さんと
歩夢さんじゃ
ないですか(適当)

部屋をなんだと
思っているの
でしょうか…

…ところで葉子さん
一緒にコレ、
使ってみませんか?♡

えっ

持ち主→

こんな大きいもの
入るでしょうか…♡

大丈夫ですよ♡
優しくしてあげますから…♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡





まだまだ足りません...♡
♡♡♡♡♡
もう一回です♡♡♡♡♡

はー♡♡♡♡♡
はー♡♡♡♡♡

はー♡♡♡♡♡
はー♡♡♡♡♡

ガクガク♡♡

ガクガク♡♡

ガクガク♡♡

ガクガク♡♡

ガクガク♡♡

ガクガク♡♡



生徒会室で
しているとこころを
しずくさんに
見られてしまい…

気づけば
こんなことに……!!

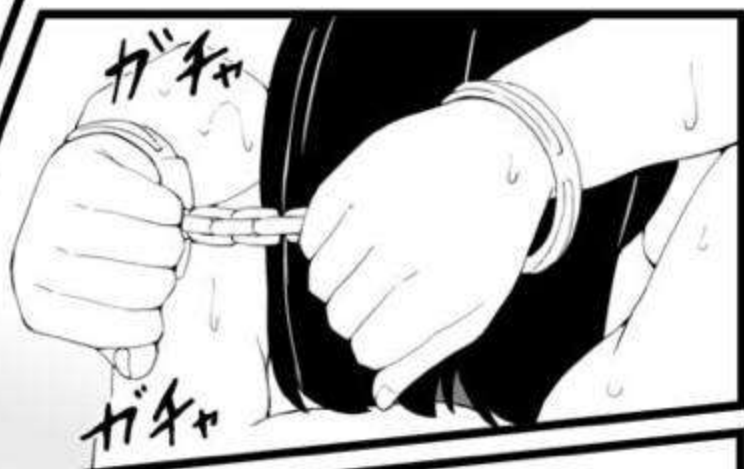
ビクッ

くちゅ…

くちゅ…



自分でするのと
全然ちがう……



葉子さん
こっち向いて

んむっ!!
!!

ちゅっ……♡

し...しずくさん
何を.....?

はあ

葉子さん
バレないように声
抑えていたんだよね?

クチュ♡

チュプ...♡

私が口を
ふさいで
あげるから...

んむ...

びりりん

思いつきり
イつても
いいんだよ.....

くちゅ...♡

ん

くちゅ...♡



手の動き
どろろろろろ
激しくなって...

ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ

どろろろろろ



声：
我慢できない

イキたい...
イキたい...!

ぐちゃぐちゃ...
しゃぶ

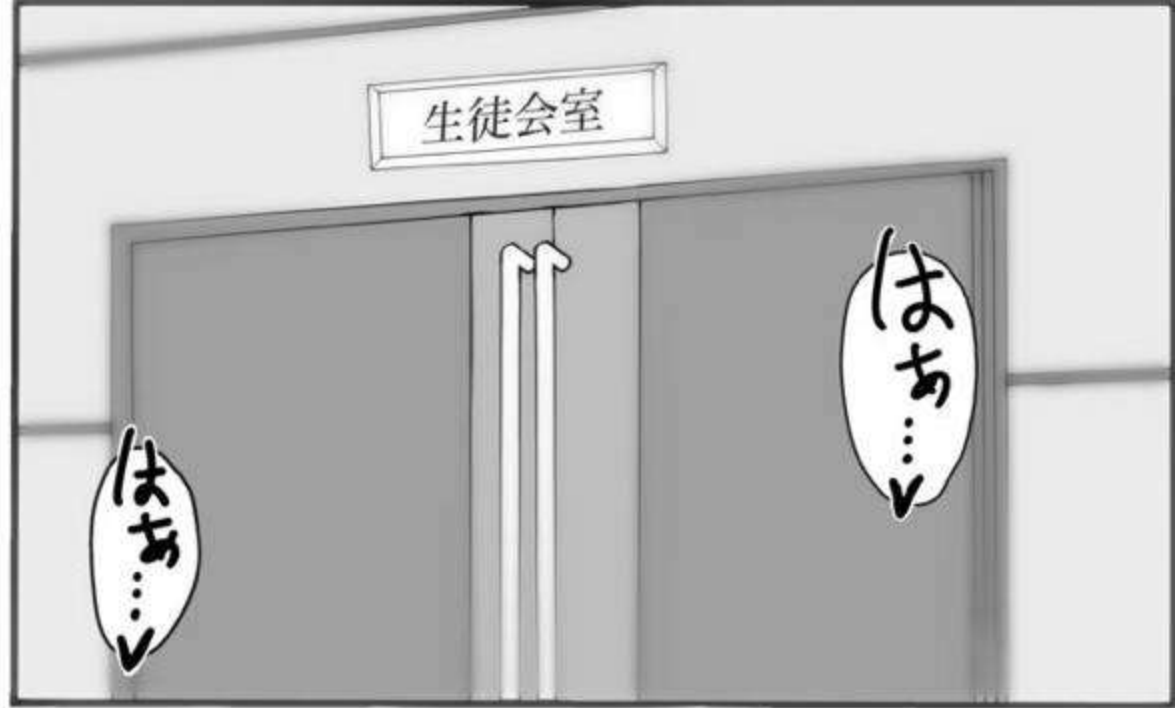
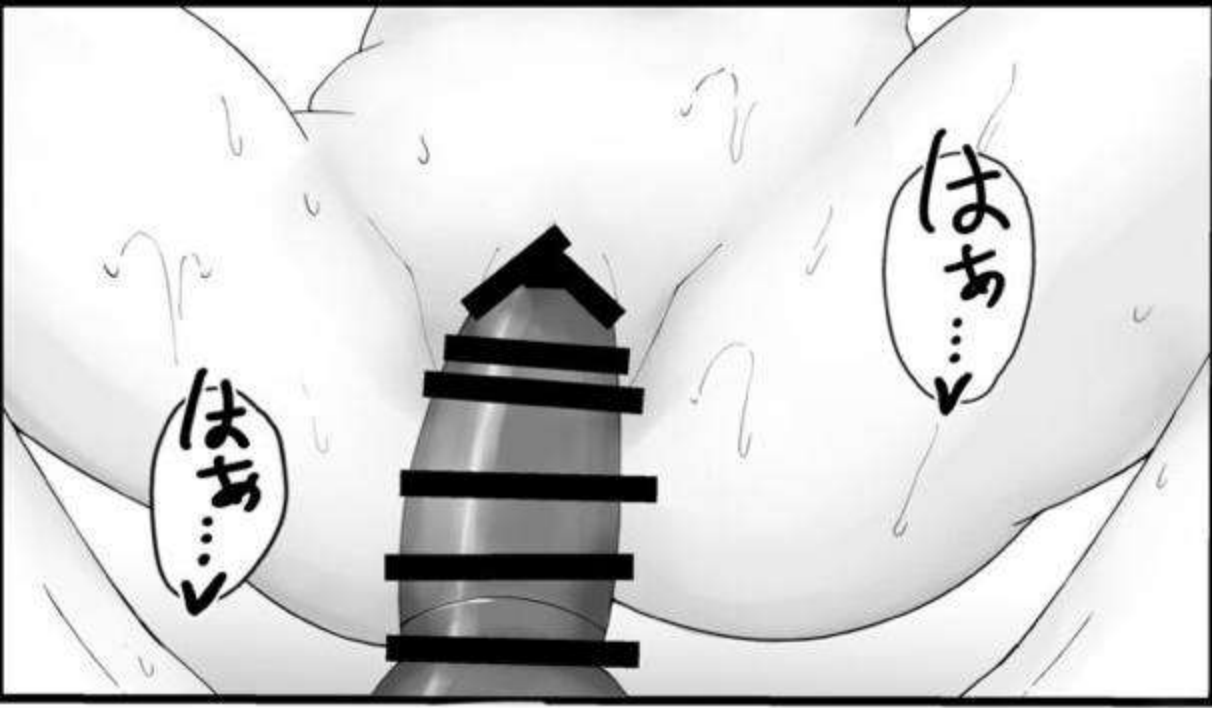


ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ

ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ







あれ以来
ますますオナニーに
ハマってしまいました

おっ……

アホオ……♡

しかもしずくさんが
玩具を貸してくれる事も
しばしば……

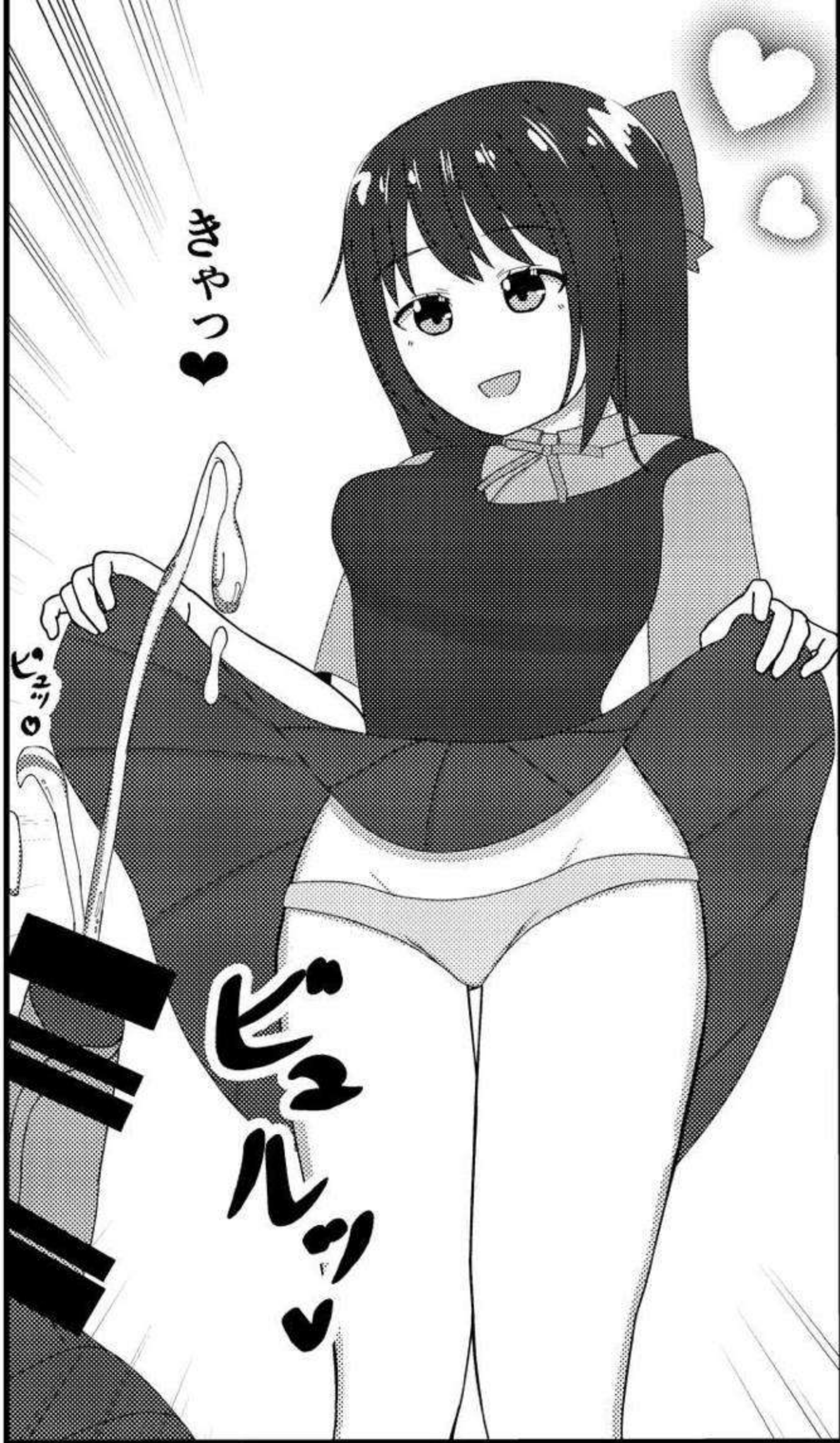
まるで使ってほしいと
言っているかのようでした……

全く……

困ったもの
ですわね……

はあ……

はあ……



しずくさん……
しずくさん……っ！



良いよ葉子さん
いっぱい射精しちゃえ

ぴゅーっぴゅーっ
っていっぱい射精しちゃえ



ああ……すみません
服にかかってしまいました……
別途クリーニング代を……

葉子さんそれ以上
払えないでしょ

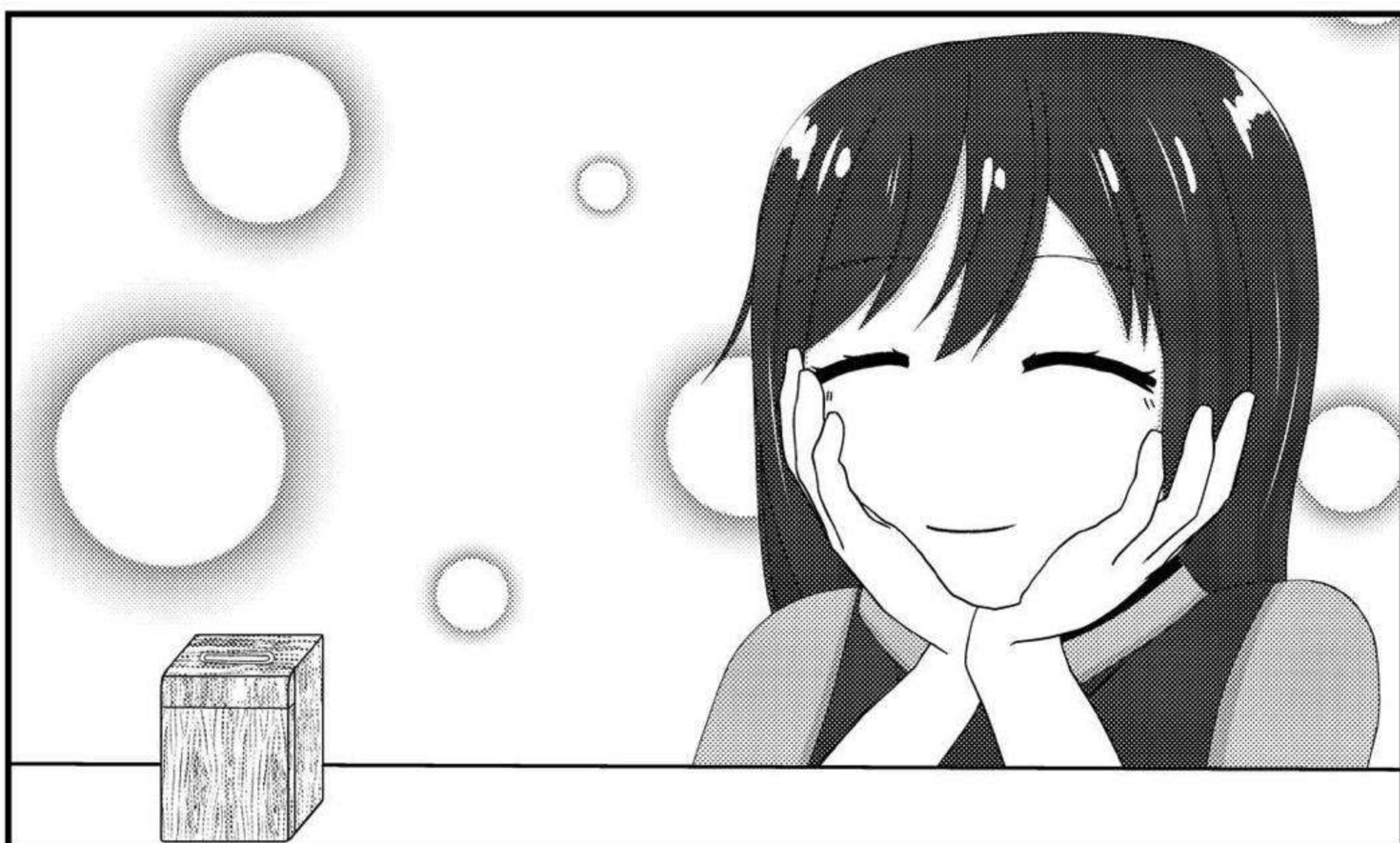
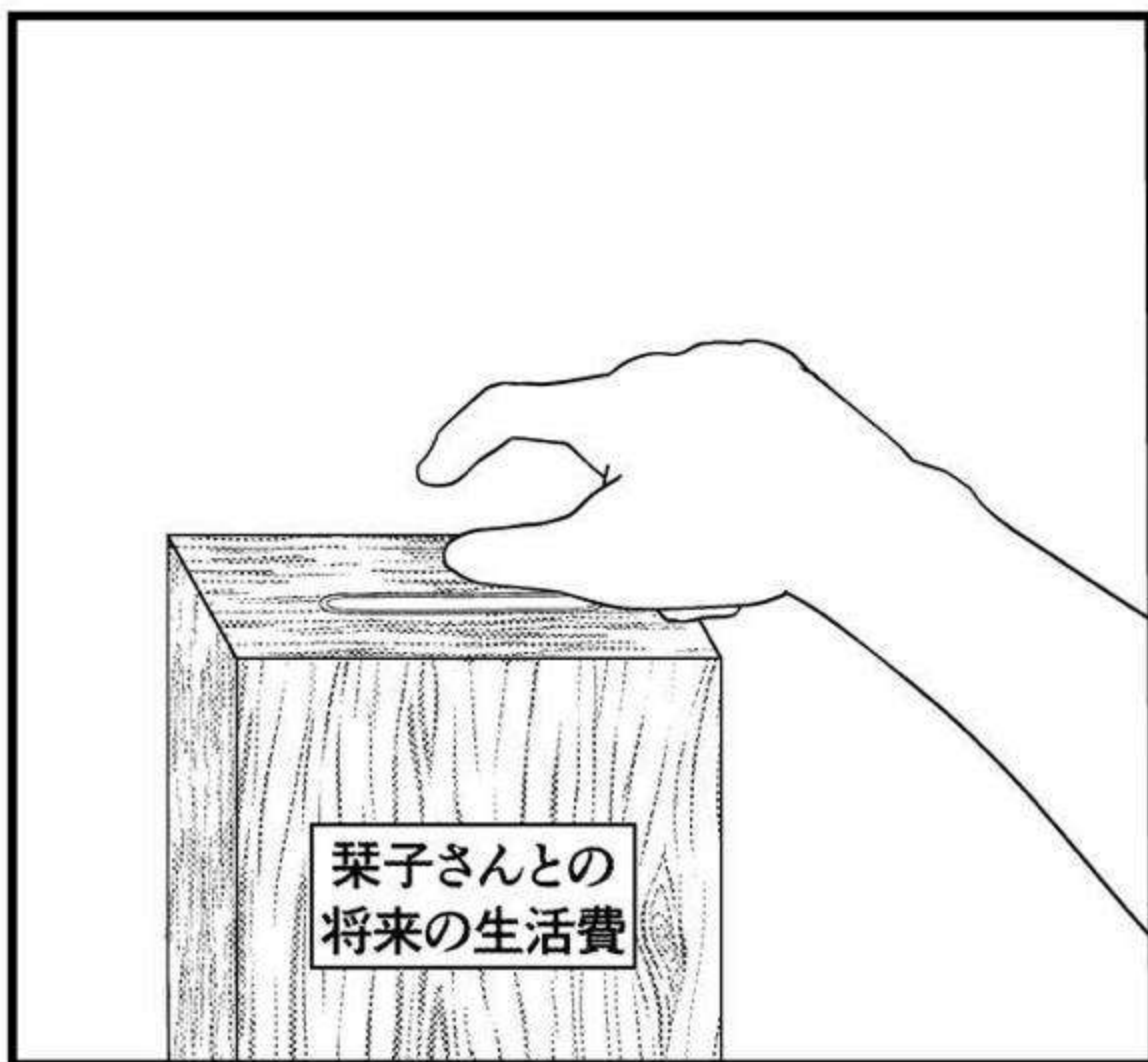
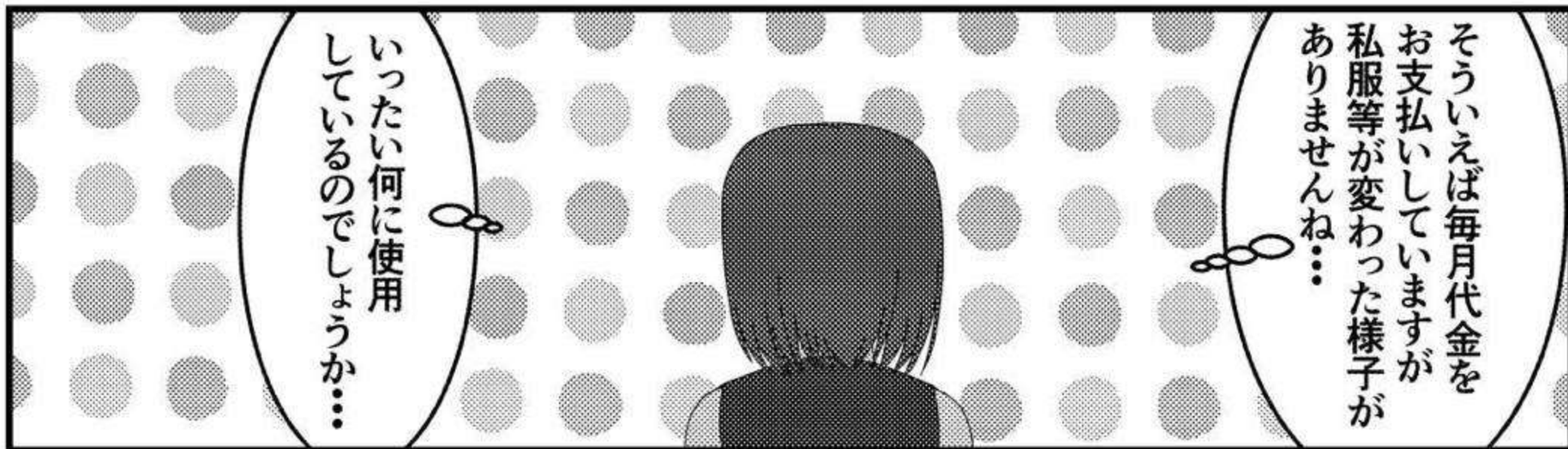
いつもと同じで良いよ

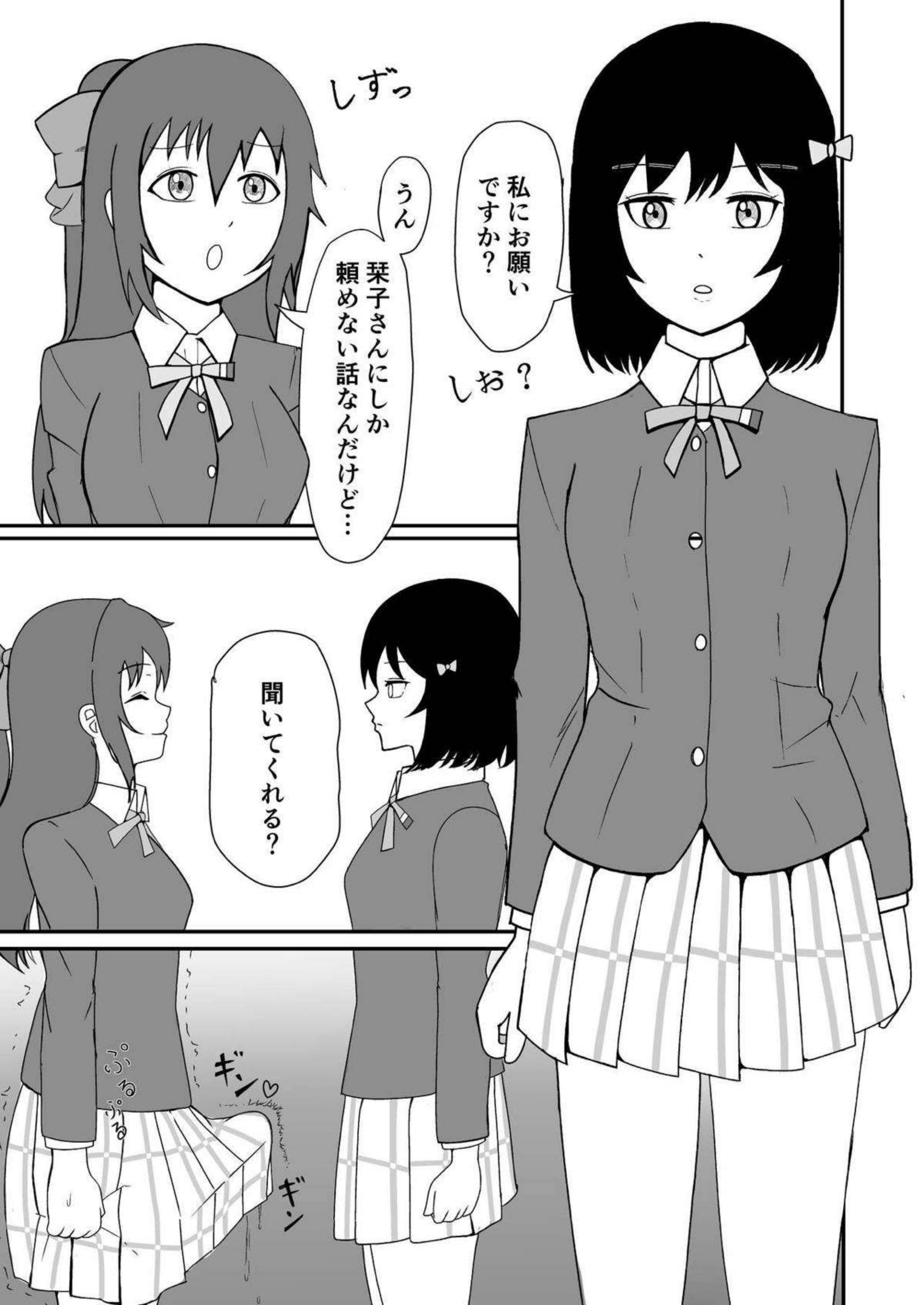
で……は……い……ち……ら……つ……も……の
三千元です

うん、ありがとう

いえ、お礼を言うのは私の方です
いつもありがとうございます

大丈夫だよ
じゃあ、またね





しずっ

私にお願い
ですか？

うん

栞子さんにしか
頼めない話なんだけど…

しお？

聞いてくれる？

ギン♡

ギン



葉子さんが
悪いんだよっ

生徒会長のくせに
スカート短すぎ♡

それとも
おちんぼち込んで
ほしかったの？

馬鹿なの!?!
私を見習いなよっ

今さら
抵抗したって
遅いよ

自分でも
わかるでしょ？

イグっ♡♡イグっ♡♡
イグっ♡♡イグっ♡♡

イッてる♡♡♡♡
イッてるのに
気持ちいいの止まんないっ♡♡♡♡

イクたびに
絶頂が深くなって
脳味噌溶けるっ♡♡
だめっ♡
だめだめだめだめ♡

快楽に飲まれるのだめっ♡♡
本当に堕ちるっ♡♡
おちんぼの奴隷に
堕とされるっ♡♡♡♡
そんなのだめだめっ♡♡

アハハ

マゾ便器の適性
ありすぎ♡

この状況で
おまんこギューンギューンに
締めつけちゃってる♡

いいよ

トドメさして
あげる♡

ふんふん

堕ちる

堕ちる

堕ちる

やだやだやだやだ
なんでなんでなんで

生徒会長なのにつ
ほんとは頭良いのにつ
成績良くて完璧主義で
生徒一人一人のために
がんばれるのにつ

無理っ♡
無理無無理
ムリむりっ♡

こんなの絶対無理っ♡
おちんぼ気持ちよすぎるっ♡
気持ちよすぎて
頭おかしくなるっ♡

しつこいおちんぼピストンで
理性と思考力根こそぎ奪われて
頭回らないっ♡
おちんぼに屈服する♡
おちんぼに喰われる♡

おまんこゴリユゴリユで
頭の中徹底的に追い出されるっ♡
何度も何度も快楽で
真っ白に塗りつぶされるっ♡
おちんぼしつこすぎっ♡
こんなの勝てるワケないっ♡

抵抗する意思も能力も
念入りに削ぎ落とされて
骨抜きにされて
おちんぼ快楽の沼に
どっぷり沈め落とされるっ♡

絶対逃がさないっ♡
毎日毎日犯しまくって
おちんぼ漬けにするっ♡

はーっ♡

はーっ♡

日々しまくって
おちんぼの中毒にして
一生私から
離れられなくしてやるっ♡



ほら

熱熱のザーメン
膣内に射精されて
マゾ便器墮ち
敗北アクメキメろ♡

ばあゝか♡



あゝ♡
あゝ♡
あゝ♡

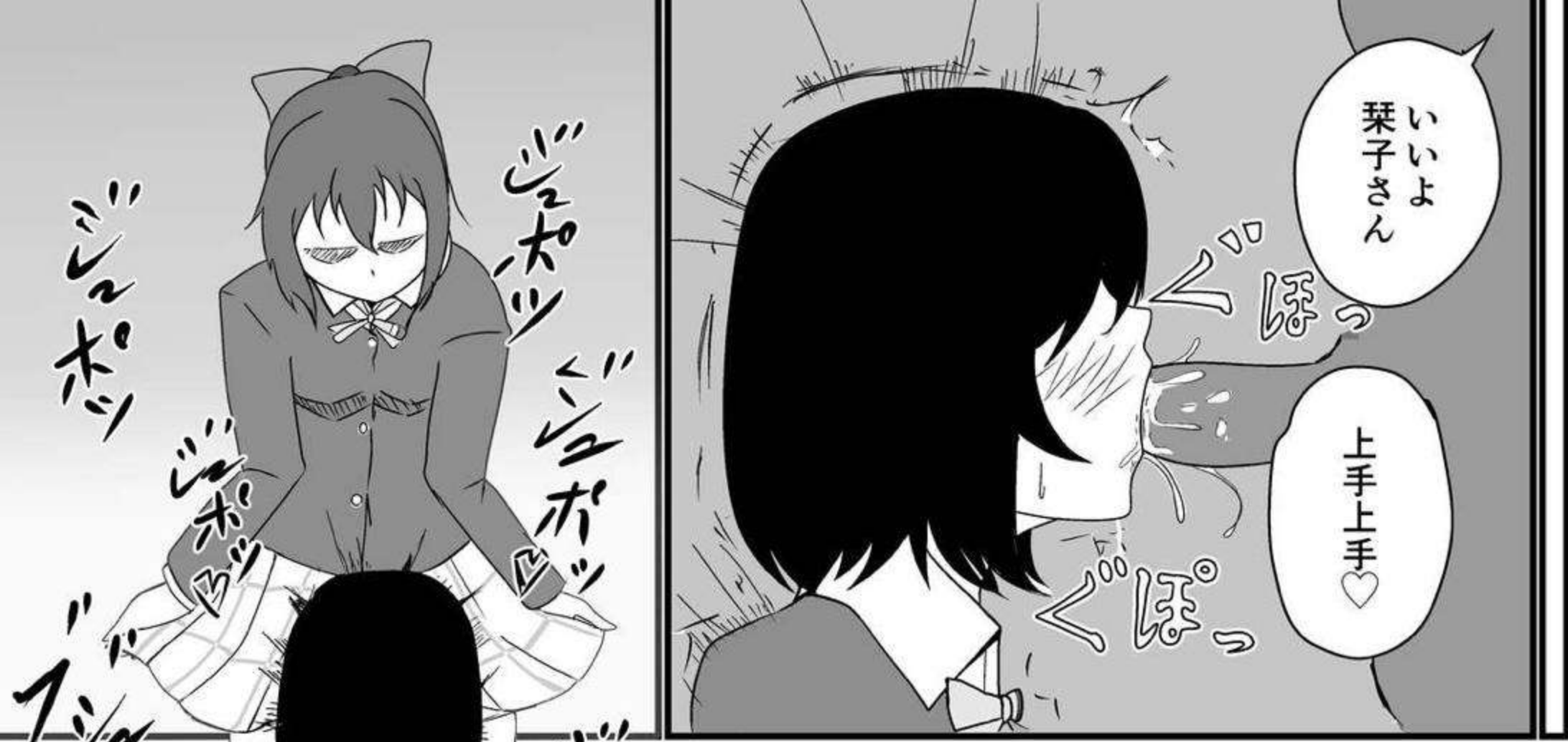
あゝ♡
あゝ♡
あゝ♡

あゝ♡
あゝ♡
あゝ♡

ゴッソッ
ゴッソッ

ルルルルルル
ルルルルルル

フキッ♡
フキッ♡
フキッ♡



いいよ
葉子さん

上手上手♡



膣内に射精して
もらった後は
お口でおちんぼ
綺麗にするんだよ♡
しっかり覚えようね♡

だーいすき♡
ずーっと一緒
だからね♡

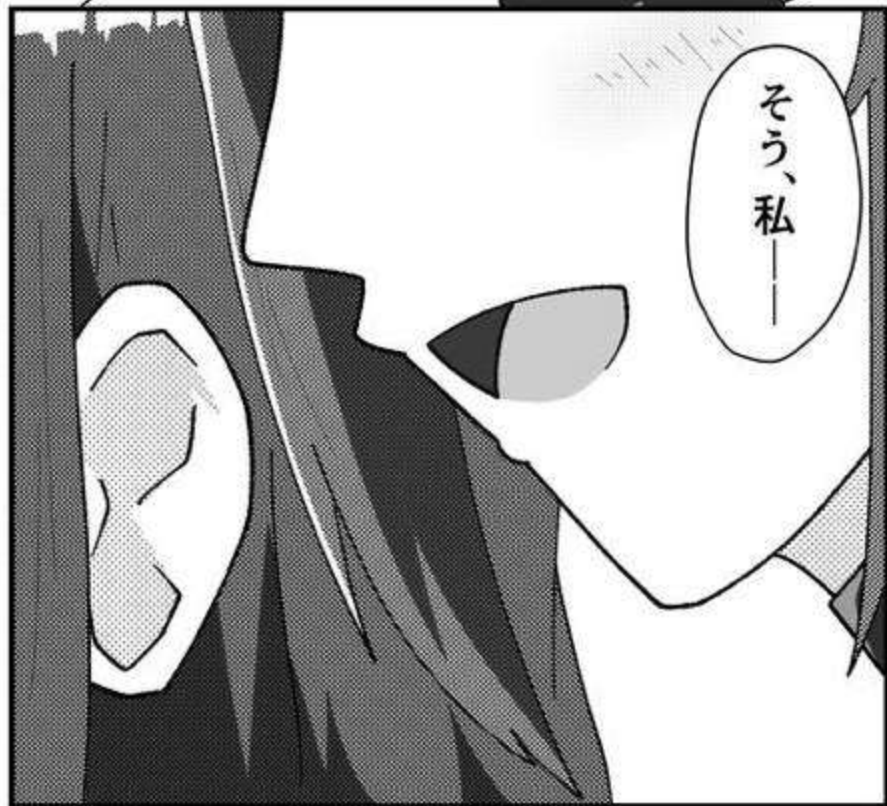
私よりずっと優秀な人間なのに
快樂に完全に屈服して
間抜け面でおちんぼ啜える
葉子さん…♡



レジェンド オブ シオシズ

描いた人：R4KK4S31







サキユバスに
取り憑かれちゃったんだ♡

淫…魔…っ!?



スオオオ…

あれからずっと、
シオリコさんのおちんぼが
気になって仕方なかったの♡

あの時、倒れる寸前で
私に魔術をかけてみたいで



うん♡

この前、
2人で退治したでしょ?



もう限界だよ♡

今まではなんとか
理性でブレーキかけてたけど

私の玩具に：
専用のおちんぼ奴隷に
してあげる♡

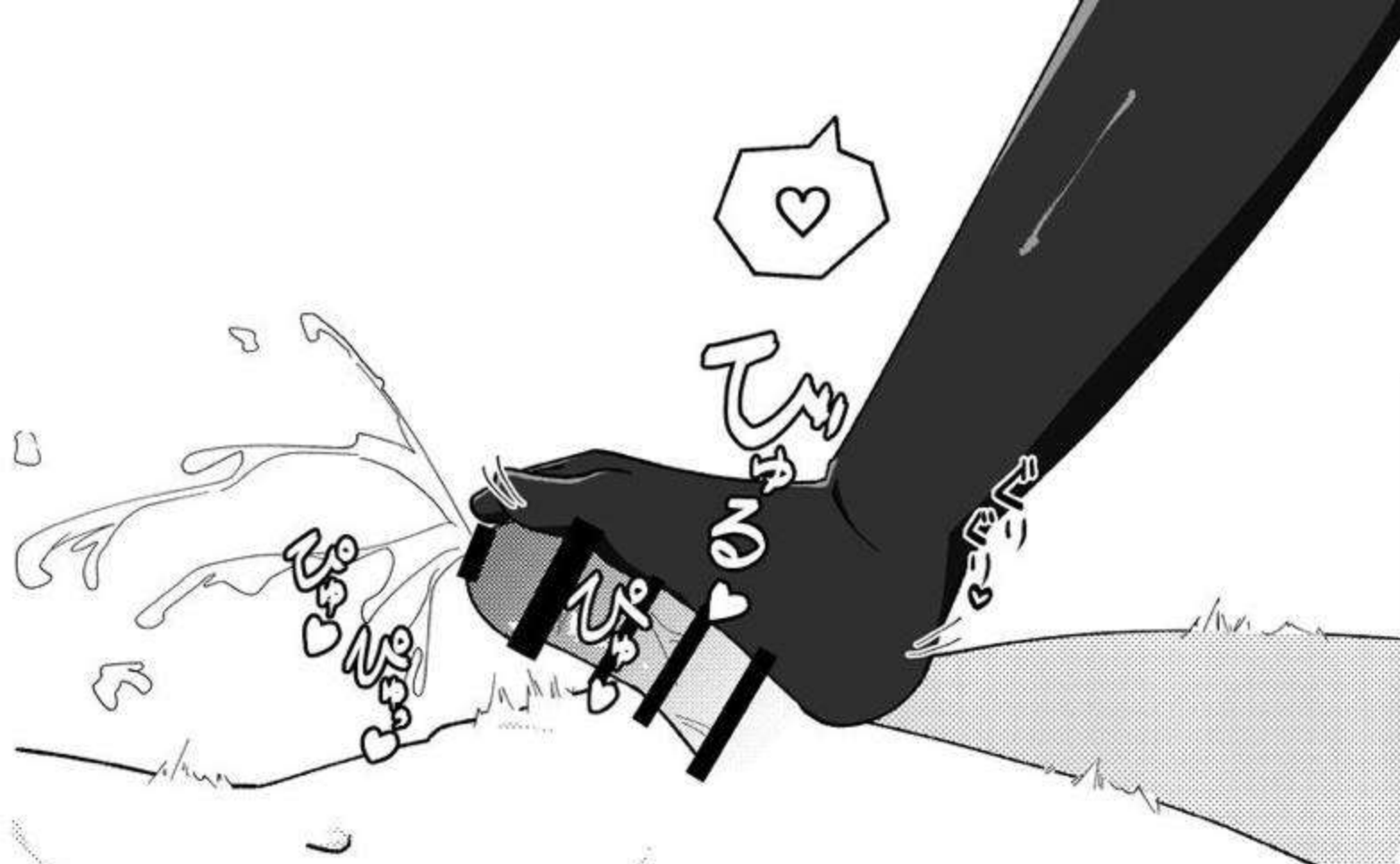
それから

何十分、何時間：
いえ、何日間かも
しれません

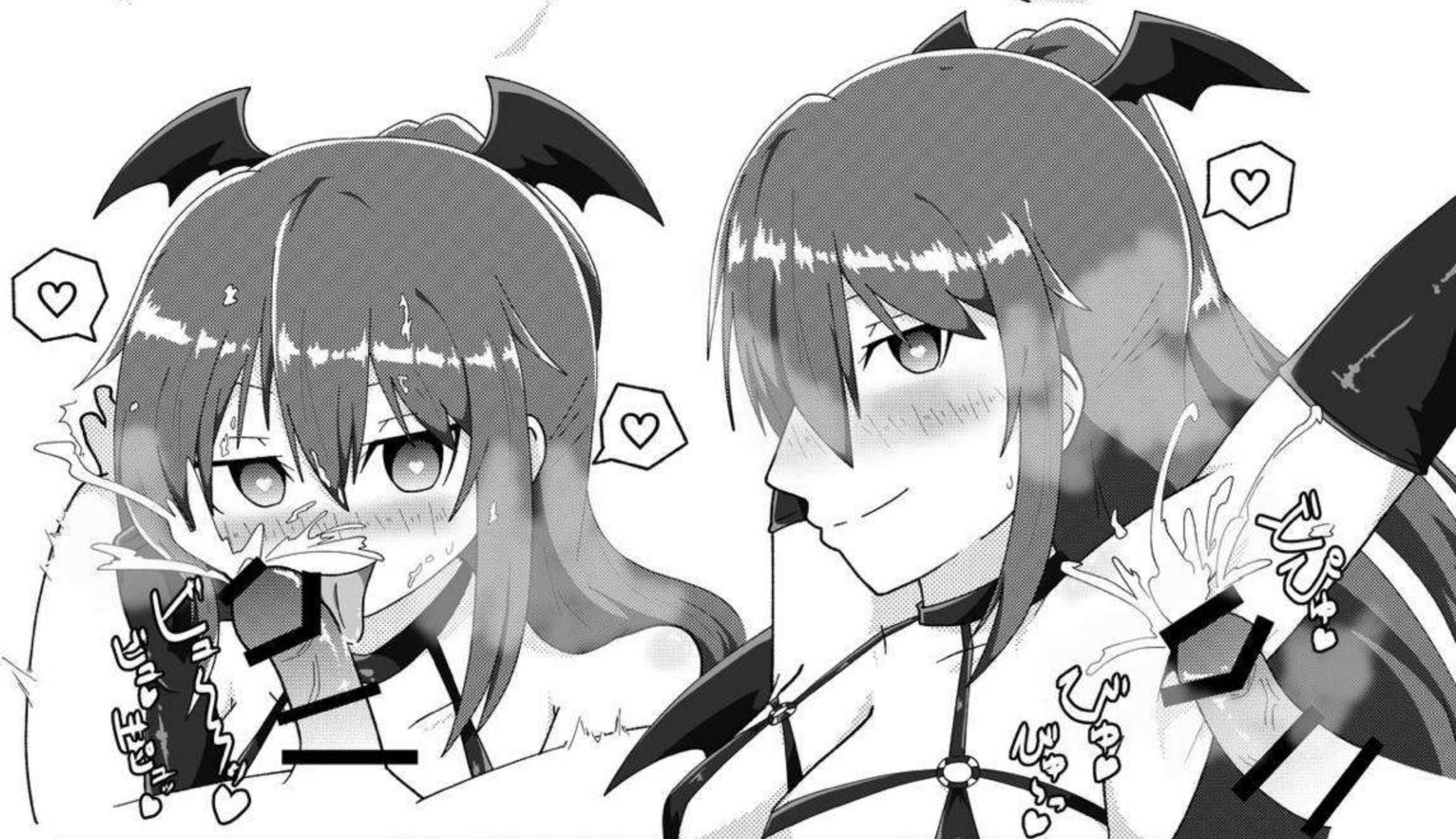
とにかく、私は
シズクさんに
弄ばれ続けました

手で扱き
胸で挟み
お尻で押し潰し…





足で踏み付け
腋に擦り付け
舌で舐め回し…



思いつく限りの
卑猥な責めを施され続けて

その度に、
私は情けなく
射精することしか…

も…おん…
射精な…い…

許してよ
ゆるしへよ
シズク…

おおおん♡

イグツツ
イクイクイク

シズク…
おん♡

おめ…

うん、いい表情♡

あ…♡

あ…♡

カク、♡

カク、♡

カク、♡

もうすっかり、私専用の
メスペットが板に付いてきたね
シオリコさん♡

おちんぼの特製淫紋も
とっても似合ってるよ♡
私のお揃い、かわいいね♡

カク、♡

あ…♡

あ…♡

もう私が許可しなきゃ
射精できないし…
逆に、私が命令したら
いつだって射精しちゃう♡

プリーストなんか辞めて、
このまま私と一生せつくす漬け♡
しようね、シオリユさん♡

「はい」って言うてくれたら
ご褒美に中出しえっち♡
させてあげる♡

ずーっと、
私のナカに射精したくって
おちんぼうずうずさせてたもんね♡

ぞくぞく♡



……はい……♡

END

